



校訓 青雲大志

学校報

笑顔と挑戦

井川義務教育学校
第 13 号

令和 7 年 2 月 2 8 日

ともに学び、挑み続ける児童生徒の育成

学校応援協議会(2/18)での学校評価について

2月18日（火）に、第3回学校応援協議会を開催し、委員の方々から授業の様子を参観していただいた後、学校評価をしていただきました。

学校応援協議会の活動の一つとして、「学校の運営状況等について評価を行う」というものがあります。5月30日発行の学校報第3号でも取り上げましたが、5月21日に行われた第1回の会で、学校方針を説明し、具体的な取組と達成目標を示していましたので、それについての評価をしていただいたということです。

学校評価については、以下のようになりました。委員の方々からいただいたご意見については、真摯に受け止め、来年度以降の取組へ生かしてまいります。

重点目標と取組（一部抜粋）	学校自己評価	学校応援協議会評価
1 確かな学力の向上 ○算数・数学科を核とした教科担任制や少人数指導の導入（理解度に対応した少人数指導の充実） ○一人一人が学びを深めるICTの活用	C	B
2 積極的な生徒指導の充実 ○健全なネット利用等に関わる指導の充実（児童生徒会や家庭と協力したメディアコントロールの取組）	B	B
3 豊かな心や社会性の育成 ○体験を通して学ぶ教育活動の充実 ○共生社会を目指した障害理解の推進	B	B
4 地域とともにある学校づくり ○諸行事や学習活動等における地域交流と人材活用	A	A
5 教職員の意識改革 ○教職員の主体的な学校運営への参画 ○同僚性を生かした校内研究の充実	B	A

〔重点目標1〕

- ・ここ数年の課題であった算数・数学科が向上してきているが、今後、国語科の指導に力を入れてほしい。
- ・授業における意欲的な発言も見られるが、学習状況には個人差が見られるので、難しいのではないかと。学習状況調査の数字だけで、簡単に指導を変えないでほしい。

〔重点目標2〕

- ・子どもの活発に活動する姿から、もっと自信をもってよいのと思う。学校は苦手なことに挑戦する場であるので、子どもが自信をもてるようにより一層支援してほしい。

- ・子ども間での悪意ある言葉掛けが見られることがあり、それにより自分に自信がもてないこともあるのではないかと。言葉遣いは大切である。

〔重点目標3〕

- ・なべっこ会などの様々な縦割り班活動が充実しており、井川の子どもの思いやりや優しさにつながっていると感じる。
- ・学年が上がると、自分に何ができるのかと悩むことが多くなると思うが、一人一人にやれることがあると感じられる教育であってほしい。

〔重点目標4〕

- ・学習発表会等の学校行事への地域の人への関心は年々高くなっている。学校からの協力依頼を快諾していただける現状がそれを物語っている。地域の人にとっても、子どもの姿を見ることができる機会は大切である。

〔重点目標5〕

- ・小中一貫教育の難しさがある中、今年度、教員の半数が入れ替わっても、教員同士の引継ぎがよくされている。
- ・意識改革を目指すことは難しい。先生方は頑張っている。うまくいかない困り感を共有し、その解決を目指す取組を進めてほしい。

9年 茶道体験教室

1月24日（金）、9年生が日本の伝統文化である茶道を体験しました。この体験教室は、ふれあい学習（4～6年）の茶道クラブを指導してくださっている地域の先生方のご協力をいただいています。

9年生全員が心を込めてお茶を点て、味わいました。お茶うけには、春を象徴する桜の練りきりが用意され、見た目にも美しく、味覚でも春を感じることができました。受験に立ち向かっている9年生に、希望に満ちた春がやってくることを願う、心優しい応援メッセージです。

ご協力いただいた地域の先生方、誠にありがとうございました。



後期説明会

2月6日（木）に、6年生を対象とした後期説明会が行われました。この説明会は、後期生の学習の様子を参観したり、後期生の学習と生活について説明を聞いたりすることで、6年生が抱える疑問を解決し、安心して7年生への進級を迎えられることを目的としています。

説明会の司会進行は代議委員が担当し、生活委員会と学習委員会の後期生が、それぞれ学習面と生活面について説明を行いました。

6年生たちは、先輩たちの説明に真剣に耳を傾け、7年生への進級に向けて、期待を膨らませているようでした。



3年 今戸願人踊り 今戸子ども民謡手踊り



2月7日（金）に、井川町の伝統芸能について学習している3年生が、今戸願人踊りと今戸子ども民謡手踊りを披露しました。発表は前中期生全員が参観しました。



3年生の発表後、他学年の子どもが感想を発表したのですが、4年生以上は自分たちも踊りを体験しているので、3年生の気持ちがよく分かるのでしょうか。うまくできていたところをしっかりと褒めてあげる内容が続き、お兄さんお姉さんとしての優しさを感じる時間となりました。

夏には、盆踊りについても学んだ3年生たちです。地域の芸能や行事に関心を高め、足を運ぶ人が増えてほしいと願っています。

1年 昔遊び集会

2月13日（木）、1年生が昔遊び集会を行いました。今年も地域学校協働活動推進員の方々のご協力により、地域の方々がたくさん参加してくださいました。

昔遊びは、単純なルールの中にも奥深さがあり、子どもたちは遊びの中で工夫したり、考えたりすることで、集中力や思考力、創造性を養うことができます。最近のゲーム機器などと違い、単純な遊びだからこそ、どうやったらよりうまく遊べるのか、どうしたら勝てるのかと工夫を凝らすよさがあるのだと思います。

